目　　次

Ⅰ．総括研究報告
がん検診の適切な把握法及び精度管理手法の開発に関する研究---------- 1-7
高橋宏和

II. 分担研究報告

１．市町村におけるがん検診の精度管理手法の開発及び精度管理データの解析
- CT検診受診者の受診前後のQOL変化に関する調査 ---------- 8-13
佐川元保

２．市町村におけるがん検診の精度管理手法の開発及び精度管理データの解析
－ 子宮頸がん検診における精密検査受診率と自治体における受診率向上のためのアプローチ
----------14-19
青木大輔

３．国民生活基礎調査（2013年、2016年、2019年）の質問票からみたがん検診受診率算定の問題点
～福井県における地域・職域全数調査および米国における受診率調査との比較から～
---------- 20-23
松田一夫

４．市町村におけるがん検診の精度管理手法の開発及び精度管理データの解析
---------- 24-31
中山富雄

５． 乳がん検診関係者の受診者に対する意識の検討
日本乳癌検診学会演題発表者の受診者へのメッセージの分析から------ 32-35
笠原善郎

６． 住民検診（胃がん検診）の精度管理手法の開発及び精度管理データの解析に関する研究
---------- 36-37
加藤勝章

７． レセプトデータを用いた職域がん検診の精度評価の試み---------- 38-60
小川俊夫・喜多村祐里

８． がん検診事業におけるプロセス指標の基準値の算出方法 ---------- 61-65
雑賀公美子

９． 職域検診における「精度管理のためのチェックリスト」の妥当性、実行可能性に関する検討
---------- 66-100
町井涼子・高橋宏和

１０． 大腸がん検診精検受診率の向上を目指した、県主導による精度管理体制の構築
---------- 101-132
町井涼子・斎藤博・高橋宏和

III. 研究成果の刊行に関する一覧表 ---------- 133-138